

**apo**Product for Clients
Career Power Life & Information Plaza**Vol.100**

2024.8 AUGUST

Powered By CareerPower 株式会社 キャリアパワー

図書館がキャンパスで一番心の安まる場所 となることをめざして

東洋大学附属図書館
赤羽台図書館長
健康スポーツ科学部教授
菊地 章太様

2021年4月より図書館長



所属学部や領域を超えた総合的な学びを創出している東洋大学。教育・研究・社会貢献など、大学の理念を活かした新たな改革を日々、進めておられます。2023年4月には、赤羽台キャンパスに新図書館をオープン。利用者の視点考えた細かな設備に加え、居心地の良さを追求した空間を創出されています。また、新コーナーとして「こども図書館《えーる》」を設置するなど、地域に開かれた図書館としても機能しています。今回はそんな東洋大学附属図書館で館長を務めておられる菊地様にお話を伺いました。



人間化を迎えた日本で法律や経済、医学など実学を教授する学校が続々と創設されていくなか、哲学者の井上円了は1887年（明治20年）に哲学を教育の根幹に据えた「哲学館」を創設しました。いくたびかの変遷を経て、1906年に東洋大学に改称して現在に至っています。

東洋大学は首都圏に複数のキャンパスを擁しています。都内文京区白山に人文・社会学系の学部と大学院があり、埼玉県川越に理工系学部、同じく朝霞に生命科学系学部があります。2017年に北区赤羽台に情報科学部が新設され、IT教育の

開拓を目標にかけて、紙媒体（つまり本）によらない研究と教育を推進しています。2021年まで朝霞にあった社会福祉系学部が移転してきたのにもない、2023年4月に赤羽台キャンパスに新図書館が開館する運びとなりました。

本に親しむことを最優先させた空間設計

新図書館の設計段階では内部に吹き抜けの大空間を造る計画がありました。これは抜群の開放感を実現できるため、最近の図書館建築のひとつの流行ですが、赤羽台図書館ではこの案は採用せず、日々利用者が本に親しむための空間の確保を最優先させました。

全体は3フロア構成です。1階は活動的なエリアとし、昨今注目されているランニング・コモンズを実現すべく、会話や討論のできる場を設けました。2階と3階は読書に集中できる静寂なエリアとしたの

で、上階への音の抜けを防がねばなりません。中央ではなく各階の端にスリムな階段を設置しました。吹き抜け空間の利点よりも、各フロアの特徴を最大限に活かす方向を選択した次第です。

各階ごとに異なるデザインのソファを置きました。1階はキューブ型ソファで、軽量で動かしやすい、並列させたり向かい合わせにすることもできます。その時々利用目的にあわせて自在に配置できるよう、シンプルな形のものを選びました。2階以上のフロアのソファは、ゆったりくつろげるタイプの1人用です。いずれも利用者の居心地のよさを徹底追求した選定です。



閲覧室にはパーティションを備えたキャレール(個室)に加え、窓側にハイカウンターを設けました。学生たちは普段からカフェのカウンター・チェアに座り慣れているので、ここは人気のスペースとなっています。窓から見える並木道が、読書に疲れた目に心地よく映ります。

キャレールの机の隅に小さな四角い器を置きました。消しゴムのカスをを入れるためです。これは図書館スタッフが学外の大学図書館を見学した際に見かけたものをヒントにしています。机上に小さなゴミ入れがあるだけで「散らかさない」という能動性が生まれます。図書館では建物という大きな器と同じくらい、こうした小さな器も大切にしたいと思います。



図書館が学習の場であることは言うまでもありませんが、同時に癒やしの場であることも求められます。心のオアシスとしての機能と言い換えてもよいでしょう。キャンパスの中で図書館が最も居心地のよい場所となれば理想的です。

赤羽台図書館では多くのスタッフが企画・運営を主導しています。正規職員はもとより、委託職員もアルバイト職員もそこに含まれます。図書館業務においては、細やかな気づかいにもとづく日常的な使い勝手に配慮しつつ、穏やかで快適な空間を創出していくセンスが決め手となります。



赤羽台キャンパスならではの「子ども図書館」

赤羽台図書館の特色のひとつは「子ども図書館」の存在です。学内外からの公募をもとに《える》と名づけられた絵本の専門コーナーです。

2005年に朝霞キャンパスからスタートした社会福祉系学部には「子ども支援学科」があります。既存の保育学科とは異なり、新しい時代に即応した幼児教育をめざし

ており、その一環として絵本の収集を積極的におこなってきました。収集だけでなく、図書館において絵本を展示・閲覧する方法に関しても創意工夫をこらしています。

ここでも図書館の女性スタッフが中心となって、小さくとも充実したスペースを築いてきました。そうした長い年月におよぶ土台のもとに、新図書館に新しいコーナーが完成したのです。赤羽台キャンパスが位置する北区は、23区内の中でも高齢者人口の多いことで知られていますが、キャンパスの周囲をおたずすと、新築マンションの散歩道でお母さんが小さなお子さんの手をつないで歩く姿を目にします。こうした立地条件のもとで、新図書館に絵本のスペースを設けて開放していくことは、地域に開かれた大学の役割としてたいへん大きなものがあります。



常に活動する図書館であるために

赤羽台図書館では入口付近に展示コーナーを設け、その時々の中身の動きにちなんだ展覧の企画展示を2～3週間のペースでおこなっています。また、季節ごとにさまざまなイベントを開催し、常に動きのある図書館をめざしています。

開館初年度の初夏に、子ども図書館を擁する場にふさわしい講演会「ムーミン谷に夏が来る」を開催しました。夏と冬には「おとなの読書会《あかねだいい給本ラウンジ》」を開催しています。これは豊富な絵本の蔵書を活用し、近隣区民の方々や学生、教職員の家族も参加して、たがいに読み聞かせをおこない、また絵本について語りあう会です。

秋には東日本大震災の罹災の現状を伝える記録映画の上映会をおこない、監督のトークイベントもまじえて、災害からの復興のあり方をともに考える機会となりました。年の瀬には「西洋楽器の夕べ」と題して、ヨーロッパの風景写真を見ながら、楽器の話をもじりつつ、西洋の古典楽器と民族楽器を奏でるミニコンサートを開催しました。

年度末に「わんわん読書タイム」を実現しました。本を読むことが苦手な子にセラピードッグが寄り添い、絵本に親しむ体験

会です。公益社団法人日本動物病院協会が認定する介助犬とその飼い主の方々、獣医師と多くのボランティアスタッフの協力のもとにおこなわれました。同協会による大学図書館での開催は初めてのことであり、本学としても前例のない取り組みですから、図書館スタッフが他機関の施設に赴いて視察と検討を重ね、1年近くにおよぶ準備期間を経て実現したものです。本学の学生たちも手伝いに参加し、得難い学習の機会を持つことができました。

キャリアパワー・スタッフへの期待

大学図書館の利用者にとっては、専属職員であれ外部委託のスタッフであれ、「大学側の人」であることに変わりありません。そのごとの認識と覚悟が必要ではないかと考えます。

大学という世界の通念は世間から見て著しく異なる点が少なくないでしょう。「すぐに役に立つこと」が社会にとって当然の要請だとしても、大学では必ずしも第一義の目標ではありません。時代遅れも甚だしいとしても、大学は時代を超えたものを探索し続ける機関です。

そうした組織に身を置くことの困難さは、外からは見えにくいに違いありません。大学の教職員との積極的な交流や情報交換が

望まれるところです。

学習環境の変化は急速に進んでおり、大学図書館の存在価値も多様化しています。電子媒体の提供が大きな比重を占めてきたことは事実ですが、一方で学習空間としての図書館への期待はいささかも減じていません。知的好奇心を刺激する場、多様な経験を得られる場としての必要性はむしろ増大しており、総合文化施設としての役割を追求していくことが今後の大学図書館にとっての課題です。

外部委託のスタッフのみならずには、図書館学の専門知識はもとより、変化し続けることが現代の図書館の必然的なあり方であることを踏まえ、柔軟な対応力を発揮してくださることを期待しています。



幅広い業務に挑戦 日々、新たなことを吸収しスキルアップし続けたい



森田 美咲さん
Misaki Morita
大阪市内の医薬系財団法人で勤務
2021年～

スキルアップできる仕事に就きたいという思いがあり、事務の仕事を探していたところキャリアパワーに出会いました。仕事を探していた時期は、ちょうどコロナ禍真っ只中で、様々な不安もありましたが、キャリアパワーの担当の方が、熱心にお仕事を紹介してくださったり、職場の雰囲気や業務内容を丁寧に教えてくださったことで、「ここでなら、がんばっていけそう！」そう思える勤務先を見つけることができました。

勤務を開始して4年目になりますが、お

仕事を続ける上で、キャリアパワーの担当の方がしっかりサポートしてくださるので、不安を感じることなく働くことができます。

どんなときでも、集中して業務に取り組んでいます

担当している業務は、見積もりや請求書の作成といった事務のお仕事に加えて、製品のチェックやピッキング、梱包、整理なども行っています。製品は試薬などの小さなものになりますので、細かい文字で書かれた製品番号をチェックしたり、製品に不備がないか確認することは、とても神経を使いますが、1つ1つ丁寧に確認し、作業を進めています。

また、たくさんの製品を扱うので、作業のスピードはとても重要です。1日にこなす作業量はもちろん大切ですが、お客様の元に間違いなく製品を届けることが第一ですので、どんなときでも集中して正確に進めることを意識しながら、取り組んでいます。

業務改善の提案を積極的におこなっています

仕事を進める中で、業務改善の提案も積極的にを行っています。作業内容を見直し、よりスムーズに作業を進める方法を探し

たり、時間の使い方について考えることで、効率よく仕事を進めることができます。一緒に働くメンバーには、業務のことなどを相談しやすく、提案もしやすい環境ですので、仕事の進め方について、日々意見交換を行うことができ

ています。日常の業務を当たり前とは思わず、より生産性の高い仕事の進め方について日々考え、行動していきたくと考えています。

今以上に成長し、スキルアップし続けたい

業務内容は、事務作業からピッキングなど多岐に渡りますので、勤務を開始した頃は、体力面などで、不安を感じることもありました。ですが、課のメンバーの皆さんにもサポートいただき、毎日やりがいを感じながら業務を進めることができています。また、4年目になり、様々な仕事を任せていただけるようになってい

る事は、とても嬉しいです。また、新しい仕事に挑戦するときは、とても緊張するのですが、さらに現場で活躍できるように、新たなことは積極的に学び、色んなことを吸収しながら、今以上に成長し、スキルアップし続けたいです。

■ Information

キャリアグループ総合研究所 『図書館利用について』のアンケート結果を公表しています

キャリアグループ総合研究所では、当社登録スタッフおよび一般の方（無作為）を対象に、『図書館利用について』のアンケートを2024年6月7日～6月24日にWEB形式で実施、1640名から回答を得ました。図書館を利用する頻度や目的などについてまとめています。



アンケート結果は左記QRコードから、ご確認ください。

<https://www.careerpower.co.jp/topics/2024/07/23/topics24072/>



■ Information

第4回はたらくよろこび作文コンクールを開催します

全

国の小学生を対象に、働くよろこびについて作文を募集する「はたらくよろこび作品コンクール」。第一回の開催からたくさんのご応募をいただいております。今年も開催が決定いたしました。このコンクールをきっかけにして、子供たちの心の中に「はたらくよろこびの種」をまいてゆけばと考えております。

応募期間 **2024. 7/20(土) ~ 8/31(土)**

審査 京都女子大学 文学部教授 中前 正志先生

最優秀賞 **20,000円分図書カード**



詳しい応募方法などは
左記QRコードをご覧ください。
<https://www.careerpower.co.jp/service/wconcourse4/>



■ Information

第6回 私の図書館(本)川柳コンテスト 作品募集

今

年も「私の図書館(本)川柳コンテスト」を開催いたします! 読書の楽しさや、図書館を利用できる事の便利さや喜びなど、みなさまの「本」や「図書館」にまつわる想いをぜひ川柳にしたため、お送りください。入賞者には素敵なプレゼントもご用意しています。みなさまのご応募お待ちしております。

募集期間 **2024. 8/1(木) ~ 9/16(祝)**

賞品 **最優秀賞 3万円分図書カード(1名様)**



応募方法や規約については
左記QRコードをご確認ください。
<https://www.careerpower.co.jp/service/senryu2024/>



■ Information

「学び」の図書館紀行で角川武蔵野ミュージアムをご紹介します

キ

キャリアパワー「学びの図書館紀行」では全国にある話題の図書館等をご紹介します。今回は、埼玉県所沢市にある角川武蔵野のミュージアムを取材させていただきました。特徴ある蔵書校正やライブプランによる様々な取り組み、サービスの特徴についてお聞きしました。



左記QRコードからご確認ください。
<https://154450.com/contents/manabi>



■ Information



バックナンバーをご覧ください

キャリアパワーホームページから、Capoのバックナンバーをご覧ください。
紙版のバックナンバーもご用意。ご入用の方はお申し付けください。

TEL 075-341-2929 <https://www.careerpower.co.jp/capobn/>



■ Information

2024 年度 図書館総合展に出展します

2

2024年11月5日～7日に、パシフィコ横浜にてブース出展およびフォーラムを開催いたします。フォーラムの詳細は図書館総合展キャリアパワーブースページにて詳細決定次第お知らせいたします。皆様のご来場をお待ちしております。



図書館総合展キャリアパワーブースページは
左記 QR コードからご確認ください。

<https://libraryfair.jp/booth/2024/250>



■ Seminar Information

ご登録者を対象に、オンラインセミナーを定期開催しています

これまでの開催テーマ

EXCEL 講座

ショートカット、置換、COUNT
F、書式設定
条件付き書式、MaskUp
グラフ作成
ピボットテーブル
マクロの基本講座
ブルダウリスト
印刷設定、ブックの保護、パスワードのかかけ
オートフィルタ（並び替えと抽出）
知っていると思われた問題
(ROUND/MAX/SUMIF など)

WORD 講座

文字入力、書式設定、印刷設定
文字レイアウト（頭出し/インデント/脚注書け）
表作成、差し込み印刷

PowerPoint 講座

動画の挿入、アニメーション、スライドショー

いまさら聞けないシリーズ

Zoom（基本操作、アカウント設定）
LINE、Instagram、Twitter、YouTube
ビジネスマナー、電話対応など

毎

週火曜日と木曜日の週2回、登録スタッフの皆様に向けてオンラインセミナーを開催しております。内容は業務に関連するソフト操作などが中心。ご自身のスキルアップに、お持ちの知識のおさらいに、ぜひご活用ください。開催情報はメールにて随時お知らせ。もちろん参加無料ですでお気軽にご参加ください。

詳細はメールでお知らせ
参加無料
ご予約不要



法令順守委員会

キャリアパワーは、労働者派遣法や労働基準法など各種労働法令を遵守し、常に適正な事業運営を果たすために、社内に法令遵守委員会を設置しています。定期的に派遣先を巡回、また社内監査を行ないながら、派遣契約内容を改めて見直し、法令の遵守が出来るかの再チェックを行なっています。また、全社員に対して法令知識向上とコンプライアンス遵守の意識強化のために、定期的に研修会や勉強会を実施し、コンプライアンスの課題解決や事前防止の徹底を図っています。遵法精神を貫くことで、当社で働く派遣労働者、そして人材派遣を利用される全ての派遣先企業様に、よりいっそう満足して頂ける様、活動を行なってまいります。

派遣コンプライアンスに関する問い合わせ先

TEL 075-341-2929

MAIL support@careerpower.co.jp

キャリアパワー各支社へは ☎ 0120-154-450 にお気軽にお問い合わせください

東 京	〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンタイムビル15F	TEL 03-6886-2929	FAX 03-6899-2911
大 阪	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-12-17 梅田スクエアビルディング2F	TEL 06-6346-2929	FAX 06-6341-1268
名 古屋	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-25-9 堀内ビル6F	TEL 052-563-2929	FAX 052-563-3511
京 都	〒600-8216 京都市東区中京区錦町九条入道通角 840-2 日本生命京都サカサビル5F	TEL 075-341-2929	FAX 075-341-3828
滋 賀	〒525-0037 滋賀県草津市西大路町 2-5 Nビル5F	TEL 077-510-2929	FAX 077-510-2030
システムセンター	〒600-8269 京都府京都市下京区七条通堀内西入西八幡町160	TEL 075-344-6776	FAX 75-344-6700

発行

株式会社キャリアパワー

企画 / 制作

株式会社キャリアパワー

2024年8月発行

Vol.XXVI 「ジャパンサーチ (JAPAN SEARCH)」

デジタルアーカイブという用語は、1990年代半ばに日本で生み出された和製英語と言われています。それから約30年がたち、今では様々なデジタルアーカイブが構築されています。デジタルアーカイブ化の対象は、図書館、博物館や図書館の収蔵資料だけでなく、教育機関や企業の文書や映像資料など、多岐にわたり、現状では大きく右記を対象としています。

デジタルアーカイブ化の対象	
① 遺物・体験 (仏像、絵巻、石石などの美術資料と祭礼、芸能、自然景観、事件など)	② 録音・口述 (戦後や災害の録音、オーラルヒストリー、エスノグラフィ)
③ 印刷物 (図書、雑誌、マンガ、古文書、学芸資料、写真資料を含む2D)	④ 通信 (インターネット、テレビ、ラジオ、CATV)
⑤ デジタルデータ (オープンデジタル)	

デジタルアーカイブジャパン推進委員会実務者検討委員会が令和5年9月に公表した「『デジタルアーカイブ活動』のためのガイドライン」では、「デジタルアーカイブとは、様々なデジタル情報資源を収集・保存・提供する仕組みの総体」と定義しています。デジタル情報資源とは、「デジタルコンテンツ」だけでなく、「メタデータ」(アナログ媒体の資料・作品も含む「コンテンツ」の内容や所在に関する情報)、「サムネイル/プレビュー」(コンテンツの縮小版や部分表示)も含みます。ここでの「コンテンツ」とは、アーカイブ機関が収集した社会的・文化的・学術的資源のことを指します。デジタルアーカイブの場合はデジタル形式で表現されたコンテンツ(デジタルコンテンツ)のことを意味しています。内閣府知的財産戦略推進事務局との協力のもと、国立国会図書館がシステムの開発・運用、連携実務を担当する、ジャパンサーチについて見ていきましょう。

■ ジャパンサーチ

ジャパンサーチは政府の「知的財産推進計画」等に掲げられている国の取組です。2019年2月に試験版が公開され、2020年8月25日に正式版が公開されました。ジャパンサーチの概要についてはサイト上に「書籍・公文書・文化財・美術・人文学・自然史/理工学・学術調査・放送番組・映画など、我が国が保有する様々な分野のコンテンツのメタデータを検索・閲覧・活用できるプラットフォームです。」と記載があるように、ジャパンサーチは資料そのものを持たず、その資料を探している利用者がデジタル情報資源を効率的に発見し、有効に活用していくことを目的としています。令和3年9月22日に策定・公開された「ジャパンサーチ戦略方針 2021-2025」は「デジタルアーカイブを日常にする」と掲げています。2024年7月時点において、博物館や図書館など149機関と連携し、キーワードからの検索だけでなく、画像から検索することも可能です。また、様々なテーマに沿ってコンテンツを集めた「ギャラリー」のページも用意されており、専門家だけでなくも楽しめるのではないのでしょうか。

利活用事例では、司書課程科目の中でジャパンサーチを利用したキャリア制作事例や、デジタルアーカイブを学ぶために活用する事例が紹介されています。効率的な資料探しのツールとして利用してみてください。



← ジャパンサーチの詳しい使い方については、左記 QR コードからご確認ください。

https://jsearch.go.jp/start/pdf/about/about_IPG_202311.pdf

- (参考資料) 『デジタルアーカイブの理論と実践』 巻末篇、2023年4月
 『デジタルアーカイブ活動』のためのガイドライン、https://www.kantei.go.jp/jp/singi/11teki2/digital_archive_suisin/iraki/pdf/guideline_2023.pdf
 ジャパンサーチ戦略方針 2021-2025「デジタルアーカイブを日常にする」、<https://jsearch.go.jp/about/strategy/2021-2025>
 JAPAN SEARCH 日本のデジタルアーカイブを探そう、<https://jsearch.go.jp/>
 大岡一博、ジャパンサーチの経緯と文脈、2020、デジタルアーカイブ学会、Vol.4、No.4

Red Drops

ご存じですか？ キャリアパワーのあかいドロップ

「This We Believe…」わたしたちキャリアパワーの信じるところ。その想いから生まれた小さな鴉子が「キャリアパワーのあかいドロップ」です。出会うことができずすべてのスタッフの皆様の心に、私たちの想いをお伝えしたい。そして、一人でも多くの方の心に、その想いを留めてほしい。ずっと変わらぬ想いでお届けしています。ぜひご覧ください。



ご希望の方に配布中です
 ☎ 0120-288-450 info@careerpower.co.jp